

クリエイター 40 組による創作・発表活動の成果を紹介！

令和 7 年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 成果発表イベント「ENCOUNTERS」開催のお知らせ



文化庁では、次世代のメディア芸術分野を担う若手クリエイターの創作活動を支援する「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」を平成 23 年度より実施しており、今年度も事業の成果発表イベントとして「ENCOUNTERS」を開催いたします。

成果発表イベントの中で、今年度の採択クリエイター 40 組による創作・発表活動の成果やワークインプログレスを紹介する「成果展示」、クリエイターによるトークやワークショップ、セミナー等の関連イベントも開催します。

成果発表イベントを通じ、様々なクリエイターの表現の背景にあるコンセプトメイキングや表現技法、制作プロセス等を紹介することで、次世代のクリエイターが想像力に触れ、今後の創作活動のヒントにつながる機会を創出します。

開催概要

令和 7 年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 成果発表イベント「ENCOUNTERS」

会 期：2026 年 2 月 28 日（土）～ 3 月 8 日（日）

時 間：11：00～18：00（最終入場 17：30）

※ 2 月 28 日（土）、3 月 6 日（金）、7 日（土）のみ 11:00～19:00（最終入場 18:30）

会 場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO

（東京都中央区京橋一丁目 7 番 1 号 TODA BUILDING 4 階）

入場料：無料

主 催：文化庁



昨年度（令和 6 年度）の成果発表イベント
「ENCOUNTERS」の様子

ウェブサイト

<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp/encounters-2026>

※会期中に開催する関連イベント等の詳細はウェブサイトにて 2 月初旬にご案内します。

【問い合わせ先】文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業事務局 [CG-ARTS]（広報担当：瀬賀）

Email: creator-pr@cgart.or.jp Tel: 03-3535-3501 Fax: 03-4500-2279 ※受付時間：平日 10:00～17:00

※会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

成果展示

※《採択企画名》採択者名（採択者名 50 音順）

【国内クリエイター創作支援プログラム】

《Texture Displaced 解体による建築的モデルとマテリアルのズレ》泉田 剛
 《虚影技術幽譚 プロジェクト／ Ghosts of Dreamed-UP Technology Project（仮）》伊藤 道史
 《VoF（仮）》小野 龍一
 《xoxo-skeleton》岸 裕真
 《Inner Light – Dialogue through Two Hands -》木戸 龍介
 《合成言語「KOE 語」を歌うための装置《koekko》》小宮 知久
 《Opto-Sonic: Reinventing VLC for Ambient Voices》すずえり（鈴木 英倫子）
 《スクロールアニメーション『あしたのさんぽ』発信プロジェクト》鉄崎 凌大
 《やつはな》西原 美彩
 《HEIMA》葉山 賢英
 《swandive》HIHAHEHO Studio（代表：mgr allergen0024）
 《こだまはこだまにこだまする》冬木 遼太郎
 《飛行する野菜人間（仮）ー もどかしい身体のための実録》まちだ りな
 《「視ることの触覚的な交差」に関する連作の制作・発表》眞鍋 美祈
 《国産次世代ピンスクリーンの開発とアニメーション制作》宮嶋 龍太郎
 《永遠に呼吸する風景 - アニメーションによる、今この一瞬にある天国》山中 千尋



【国内クリエイター発表支援プログラム】

《Pressure-Pleasure》今宿 未悠
 《Wonderland》orm（藤井 智也＋高橋 ちかや）
 《まぼろしの家族》小川 柚帆
 《地の内臓》川畑 那奈
 《聴覚奏法》菊永 絢音
 《here/there》島田 清夏
 《東京観測》清水 愛恵
 《モバイル文学》志村 翔太
 《42.195km の分離する身体》JACKSON kaki
 《電車エレクトロニカ～神戸篇～「阪神電鉄とラジオと街 みんなを乗せていくよ」》鈴木 椋大
 《台湾原住民の音楽ドキュメンタリー“stillhualian”上映会 & ライブイベント》スタジオ石（代表：Mr. 麿）
 《TECH-NOSE-CODE》DJ 犬映画
 《『鎖に繋がれた犬のダイナミクス』海外発表》藤堂 高行
 《Organized Play オルガナイズド・プレイ》豊田 ゆり佳
 《泡沫をたずねて》中澤 希公
 《ベッドタウン・AI》永田 一樹
 《“It” is re-Present》中村 駿
 《多言語漫画書籍化・国内外発表プロジェクト『The Watermelon The Three Moths The Glass Land』+『短剣 사과 大大的手』》野良 洞
 《第1回ミジンコ水泳競技大会》松村 寛季
 《声の楽器と耳のロボットによるサウンドインスタレーション／ speaking instruments and listening robots》Mike Sekine
 《Beautiful Medium》村本 剛毅
 《ガイアの逃亡》百瀬 文
 《The MorphFlux Series》森田 崇文
 《Aerial spider》渡邊 顕人

